

授業科目	*栄養治療学 I (A クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT21802J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	花田 浩和							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>医療機関に従事する管理栄養士は、栄養サポートチームの一員として栄養管理を担う。適切な栄養管理は、治療の促進、合併症発現の抑制、入院期間の短縮、ひいては、医療費の削減に繋がることになり、重要な業務といえる。</p> <p>本科目では、傷病者の病態や栄養状態に応じた適切な栄養管理を行うために、各疾患の成因・病態、治療法ならびに具体的な栄養管理方法について修得することを目標とする。各疾患における栄養食事療法の意義と目的、栄養アセスメント法、栄養ケア計画の作成、栄養ケア実施後のモニタリング法ならびに栄養ケアの評価法について解説する。医療・介護制度やチーム医療における管理栄養士の役割について理解することで、国民の健康維持・疾病からの回復に大きな役割を期待されていることを認識し、管理栄養士としての資質を身につけることを目標とする。</p> <p>この授業は遠隔授業として実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養スクリーニング・栄養アセスメントの意義および方法を理解し、説明できる。</li> <li>2. 栄養補給法の種類、特徴および適応疾患を列挙できる。</li> <li>3. 各疾患の成因・病態・治療法を理解し、治療のための具体的な栄養管理方法を説明できる。</li> <li>4. 各疾患の栄養ケア計画を作成し、栄養ケア実施後のモニタリング法、栄養ケアの評価法を説明できる。</li> <li>5. 各疾患の治療のための栄養管理方法として、具体的な調理のポイントを説明できる。</li> <li>6. 薬剤と栄養・食物との相互作用を説明できる。</li> <li>7. 各疾患の栄養管理を理解したうえで、個人対応できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	50						50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	30						30	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	5						5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	5						5	
態度(DP4-2)	5						5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	5						5	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1~7 の全てを達成したうえで、知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明できる。さらに、修得した知識を応用して、さまざまな疾患の栄養管理方法を具体的に提示できる。				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養スクリーニング・栄養アセスメントの意義および方法を理解し、説明できる。</li> <li>2. 栄養補給法の種類、特徴および適応疾患を列挙できる。</li> <li>3. 各疾患の成因・病態・治療法を理解し、治療のための具体的な栄養管理方法を説明できる。</li> </ol>				

			4. 各疾患の栄養ケア計画を作成し、栄養ケア実施後のモニタリング法、栄養ケアの評価法を説明できる。 5. 各疾患の治療のための栄養管理方法として、具体的な調理のポイントを説明できる。 6. 薬剤と栄養・食物との相互作用を説明できる。 7. 各疾患の栄養管理を理解したうえで、個人対応できる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: エネルギー産生栄養素の栄養比率と食事 オリエンテーション、教科書の使い方、栄養バランス、 栄養量の算出、アトウォーター換算係数、PFC比、N PC/N比、経口食、電卓を使用する。	講義	予習: 糖質、脂質、たんぱく質 のエネルギー量を算出でき る。 復習: 食事の栄養量を算出で きる。	30 30
2	テーマ: 必要栄養量の算出 三大栄養素とエネルギー代謝、基礎代謝量、熱量計 測、必要栄養量算出、ライフステージ、小児、女性、妊 婦、高齢者、先天性代謝異常症、ケトン食。電卓を使用 する。	講義	予習: 三大栄養素のエネルギ ー量について計算できる。 復習: 必要栄養量の考え方を 理解する。	30 30
3	テーマ: 栄養投与ルートを選択 栄養投与法、経腸栄養、経静脈栄養	講義	予習: 栄養投与ルートを確認 する。 復習: 栄養投与ルートの利点 と欠点を理解する。	30 30
4	テーマ: 臨床検査の考え方、栄養アセスメント 栄養アセスメント、尿検査、血液生化学的検査(糖質、 たんぱく質、脂質)、低栄養、クアシオコル、マラスム ス、ロコモティブシンドローム、サルコペニア、フレイル	講義	予習: 「看護・栄養指導のため の臨床検査ハンドブック」の目 次で検査項目を確認する。 復習: 臨床検査の目的を理解 する。	30 30
5	テーマ: 内分泌疾患とホメオスタシス ホメオスタシス、内分泌系、神経系、バセドウ病、クッ シング症候群、ヨード制限	講義	予習: 内分泌について確認す る。 復習: 内分泌の異常による体 内栄養成分の変動を理解す る。	30 30
6	テーマ: 高尿酸血症と栄養管理 高尿酸血症、エネルギー代謝	講義	予習: ヌクレオチドについて確 認する。 復習: 高尿酸血症とプリン体 の制限の降下を考える。	30 30
7	テーマ: 過栄養と栄養管理 メタボリックシンドローム、肥満症	講義	予習: 過体重の悪影響を考え る。 復習: 必要栄養量の設定と食 事制限の有効性について考え る。	30 30
8	テーマ: 糖尿病と栄養管理 I型糖尿病、II型糖尿病、経口血糖降下薬、インクレ チン関連薬、インスリン療法	講義	予習: 糖尿病の分類を確認す る。 復習: 糖尿病の薬物療法と食 事管理について考える。	30 30
9	テーマ: 糖尿病食事療法 糖尿病食品交換表、カーボカウント法	講義	予習: 糖尿病食品交換表の内 容を確認する。 復習: 糖尿病食品交換表の1 単位当りの食品重量を確認す る。	30 30
10	テーマ: 糖尿病合併症と栄養管理	講義	予習: 糖尿病食品交換表の単 位配分を確認する。	30 30

	糖尿病と合併症、妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠、ステロイド糖尿病		復習:糖尿病食品交換表の単位配分を確認する。	
11	テーマ:脂質代謝異常症の栄養管理 脂質代謝異常症、脂肪、脂肪酸、エイコサノイド、HMG-CoA 還元酵素阻害薬	講義	予習:脂肪酸の種類を確認する。 復習:体内における脂質の役割を確認する。	30 30
12	テーマ:循環器疾患と高血圧症の栄養管理 循環器疾患、動脈硬化症、虚血性心疾患、高血圧症、降圧薬	講義	予習:循環器疾患の種類を確認する。 復習:循環器疾患における薬物療法と栄養療法の役割を考える。	30 30
13	テーマ:腎疾患の栄養管理 腎臓病、急性腎不全、慢性腎不全、腹膜透析、維持透析、移植医療	講義	予習:腎臓の働きと役割を確認する。 復習:腎機能低下の食事について考える。	30 30
14	テーマ:腎疾患の栄養管理、栄養成分の制限 腎機能低下、カリウム、リン、カルシウム、水分出納、浮腫 腎臓病食品交換表	講義	予習:腎臓病食品交換表の内容を確認する。 復習:腎臓病食品交換表の内容を確認する。	30 30
15	テーマ:低栄養の栄養管理 るいそう、心因性、摂食障害、リフィーディング症候群、骨粗鬆症	講義	予習:クワシオコル・マラスムスを確認する。 復習:飢餓状態における低栄養の危険性を考える。	30 30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	疾患の成因・病態および治療法に関する知識を必要とする。 エネルギー産生栄養素の栄養量算出および栄養比率を算出できる。			

テキスト	<p>本田佳子編「新臨床栄養学第4版」(医歯薬出版株式会社)          奈良信雄著:「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック」(医歯薬出版)          日本糖尿病学会編:「糖尿病食事療法のための食品交換表(第7版)」(文光堂)          黒川清監修:「腎臓病食品交換表(第9版)」(医歯薬出版)</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>必要に応じて、資料を配付する。</p>
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>栄養治療学はこれまで学んできた「生化学」「疾病診断治療学」「病理学」「基礎栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」等を基に、管理栄養士として必要な実践的な栄養ケアの知識を学ぶものです。これらの科目を復習するとともに、シラバスを参照し、次回の講義内容について、予習して授業に臨んでください。</p>
達成度評価に関するコメント	<p>成績評価として、試験を実施する。          詳細については、授業の中で説明する。</p>